

# ピースあいち 戦争体験を聴くシリーズ

## 2021年夏

毎年行っている「ピースあいち夏の戦争体験を聴くシリーズ」。今年はピースあいち1階交流のひろばで開催します、また、ZOOMによるオンライン配信も行います。お話しするのはピースあいち語り手の会・語り継ぎ手の会メンバーです。

開催日 8月/	参加方法		語り手	テーマ
	①オンライン	②会場		
1日 (日)	ZOOM	/	柳川 たづ江さん 語り継ぎ手の会	腹話術で伝える父の沖縄戦／愛知県出身で日本兵として戦い「戦争は怖いぞ」と家族に言い残した父の証言を、腹話術と講話で語り継ぐ。
5日 (木)	ZOOM	ピースあいち (定員15名)	青木 正雄さん 語り継ぎ手の会	父親の兵士戦場体験／2014年、ペリリュー島（現パラオ共和国）で戦死した父の血がこびりついた日章旗がアメリカから「帰ってきた」。
6日 (金)	/	ピースあいち (定員20名)	佐々木 陽子さん 語り継ぎ手の会	私のヒロシマ／祖父は広島で被爆した。祖母は疎開先から駆けつけて最期の五日間を看病し、その間のことを詳細に手帳に残していた。
7日 (土)	/	ピースあいち (定員20名)	笥 久江さん(89歳) 語り手の会	勤労働員・空襲／1944年市立第三高女入学。勤労働員で三菱電機へ。翌年1月23日の空襲で学友42人が亡くなった
8日 (日)	ZOOM	/	近藤 世津子さん 語り継ぎ手の会	斎藤孝さんの戦争／物心ついた時には戦争が始まっていた。中学校に入ると軍事工場へ勤労働員。焼夷弾が降り注ぐ空襲体験を語りつく。
11日 (水)	ZOOM	ピースあいち (定員15名)	小笠原 淳子さん(89歳) 語り手の会	空襲、疎開と戦後の暮らし／国民学校6年生での疎開体験。いつも「お腹がすいたお腹がすいた」といつて暮らしていた。
12日 (木)	/	ピースあいち (定員20名)	津田 さゝ子さん(83歳) 語り手の会	空襲体験／中区御園座近くへの空襲で自宅が焼失。親戚を転々とした7歳の時の体験を語る。
13日 (金)	/	ピースあいち (定員20名)	乾 正男さん(88歳) 語り手の会	疎開・空襲／空襲を避けるために学童疎開していたが、卒業式を前に名古屋へ帰って空襲に遭う。国民学校6年生の体験。
14日 (土)	/	ピースあいち (定員20名)	都築 基雄さん(90歳) 語り手の会	学徒動員／豊川海軍工廠で弾丸製造に従事。工場を襲ったB29爆撃機124機による大空襲の体験を語る。
15日 (日)	ZOOM	/	森下 規矩夫さん(83歳) 語り手の会	名古屋空襲／現在のバンテリンドーム近くで生まれた。焼夷弾で家を焼かれ空襲の中逃げまどった小学校1年生の時の体験を語る。

●開催時間  
14:00～15:00

●参加方法：  
①か②のどちらかでお申し込みください。

①ZOOMライブ配信で参加する(参加費無料)

宛先 peaceaichig@gmail.com  
件名に 視聴希望日の月日と語り手の名前を記してください。(例 8月1日柳川さん)  
視聴される日毎に申し込んでください。  
本文に「氏名」「メールアドレス」「ご住所の都道府県名」「年齢」を記してください。

締め切り 各視聴日の正午12時。

申し込み受付後URLを返信いたします。

\* ZOOM視聴にあたってご確認いただきたいことなど

詳細はピースあいちホームページ  
(<http://www.peace-aichi.com/>)  
でご確認ください。



②会場のピースあいちで参加する  
(各日定員になり次第締め切り)

※入館料(大人300、小中高生100円)が必要です。  
ピースあいち事務局へお申し込みください。  
Tel 052-602-4222

コロナ感染拡大状況等により、語り手の変更。中止等の場合があります。

戦争と平和の資料館ピースあいち TEL/FAX052-602-4222  
〒465-0091名古屋市中東区よもぎ台2-820 ホームページ (<http://www.peace-aichi.com/>)